

◎平成24年度の主な事業

平成24年度に市が実施する主な事業を紹介します。7つの部門に分かれており、それぞれがひかり輝く日置市を創造するための一翼を担っています。

- ① **社会基盤** ～どこに住んでいても不便を感じない都市基盤づくり～
- ② **生活環境** ～自然環境と調和する豊かな暮らしづくり～
- ③ **産業経済** ～自然風土や産業基盤を生かした活力ある産業群の育成～
- ④ **保健医療福祉** ～子供から高齢者まで安心して暮らせるまちづくり～
- ⑤ **教育文化** ～特色ある地域文化を継承する風土づくり～
- ⑥ **住民自治** ～地域の活性化を支える組織活動の充実～
- ⑦ **行財政** ～市民の満足度と効率化を両立できる体制づくり～

(単位：千円)

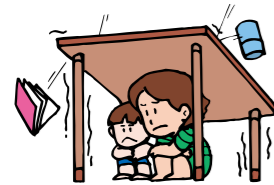
① 社会基盤

- 1. 携帯電話等エリア整備事業 107,541
吹上地域3局の携帯電話のエリア整備〈企画〉
- 2. 活力創出基盤整備事業・街路 179,040
伊集院駅周辺整備 〈建設〉



② 生活環境

- 1. 津波対策用看板設置事業(新規) 2,000
海拔表示看板を設置 〈総務〉
- 2. 防災行政無線設備事業 185,000
防災行政無線の設備更新 〈総務〉
- 3. 環境自治体会議ひおき会議実行委員会 5,000
第21回環境自治体会議の準備 〈市生〉
- 4. スマートコミュニティ構想普及支援事業(新規) 9,075
再生可能エネルギー調査および計画策定 〈企画〉
- 5. 定住促進対策事業(新規) 12,000
補助金を支給して定住を促進 〈企画〉
- 6. 公営住宅建設事業 377,044
新規公営住宅の建設供給 〈建設〉



③ 産業経済

- 1. 宿泊費キャッシュバック事業(新規) 1,000
条件を満たす宿泊客に金額をキャッシュバック〈商工〉
- 2. 企業誘致対策事業 37,953
リース制度導入などの企業誘致 〈企画〉



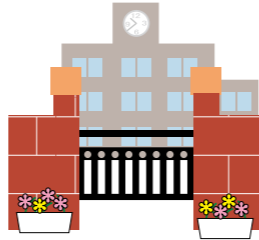
④ 保健医療福祉

- 1. がん検診等事業 67,244
肺がんCT 検診などがん検診実施 〈健康〉
- 2. 乳幼児医療費助成事業 85,060
乳幼児医療費の一部負担金の全額助成〈健康〉



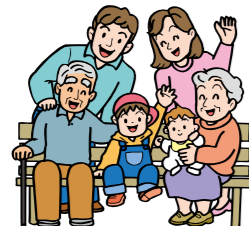
⑤ 教育文化

- 1. 民俗芸能伝承活動支援事業(新規) 11,100
民俗芸能伝承活動を支援 〈社教〉
- 2. 小学校校舎改築事業 705,606
伊集院小学校校舎改築工事 〈教総〉



⑥ 住民自治

- 1. 地区振興計画推進事業 81,892
共生・協働で公共的課題の解決 〈地域〉
- 2. 自治会活動推進事業 104,663
自治会育成を目的に補助金を交付 〈地域〉



⑦ 行財政

- 1. 行政嘱託員設置事業 42,100
自治会の推薦により行政嘱託員を配置〈地域〉
- 2. 地区公民館活動支援 88,724
特色ある地域づくりの推進 〈地域〉



◎掲載事業についてのお問い合わせ

- 総務：総務課 248-9401
- 企画：企画課 248-9403
- 地域：地域づくり課 248-9408
- 商工：商工観光課 248-9409
- 市生：市民生活課 248-9414
- 健康：健康保健課 248-9421
- 教総：教育総務課 248-9426
- 社教：社会教育課 248-9432
- 建設：建設課 273-8871
- 消防：消防本部 272-0119



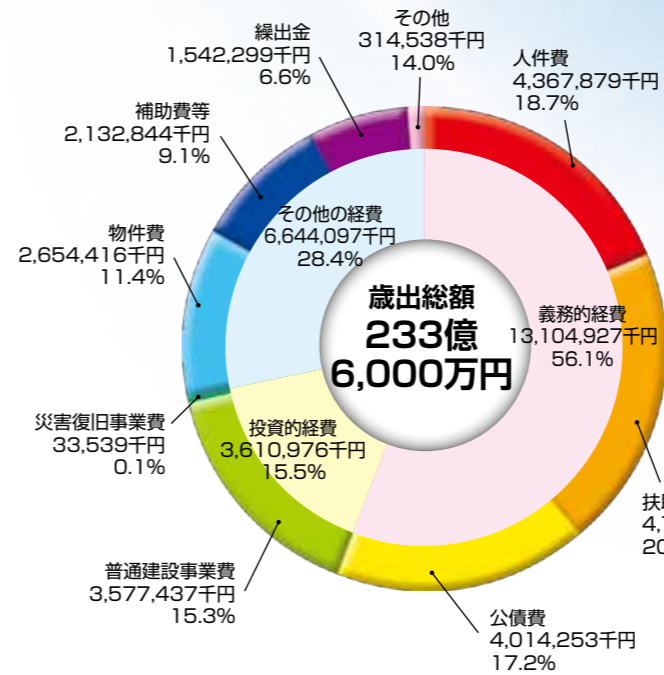
平成24年度当初予算

～安心して暮らせひかり輝く日置市を創造します～

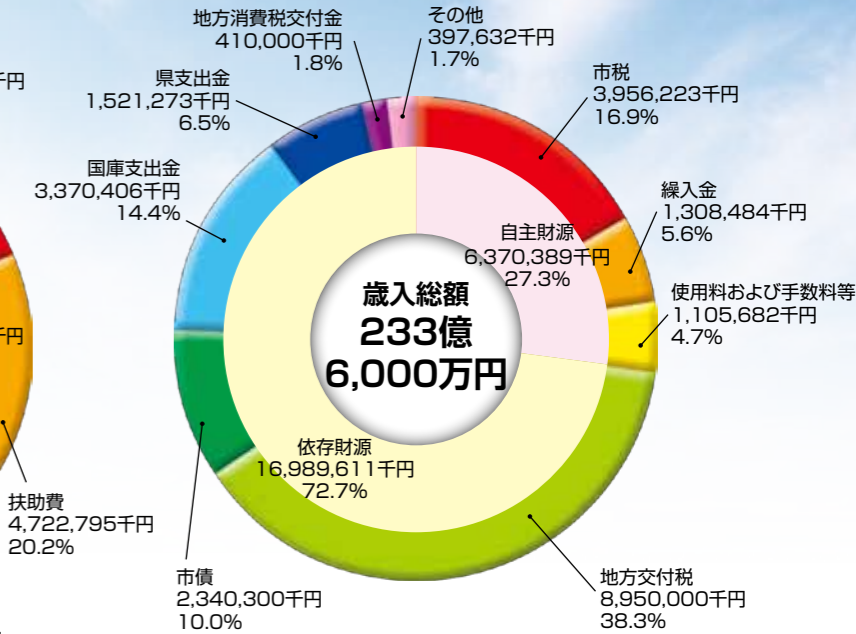
一般会計総額233億6千万円

特別会計総額130億3,488万6千円

◎歳出の性質別状況(一般会計)



◎歳入の状況(一般会計)



(単位：千円、%)

平成24年度の一般会計の予算規模は、233億6千万円となり、昨年度と比較して12億6千万円の増となりました(前年度比は右表参照)。公営住宅建設事業、伊集院小学校校舎改築事業などによる普通建設事業や、障害者自立支援給付費などの扶助費の増などです。

歳入は、景気の悪化により所得の減少に伴う市税の減少を予想。しかし、徴収率の向上や個人住民税の増収が見込まれることから前年度より1669万3千円減にとどめました。

市債は、合併特例債を活用した市道整備事業や臨時財政対策債など前年度より1億8540万円減額しました。

歳出は、定住促進対策事業をはじめとする新規事業など、所要の予算を計上しました(主な事業は次頁参照)。

今後も引き続き行財政改革を推進しながら「日置市総合計画」を着実に実行し、将来にわたって弾力的で足腰の強い健全な財政構造の構築に努めてまいります。

区分	平成24年度(A)	平成23年度(B)	比較(A)-(B)	前年度比(A)/(B)
一般会計	23,360,000	22,100,000	1,260,000	105.7
特別会計	13,034,886	12,935,927	98,959	100.8
国民健康保険特別会計	6,343,860	6,015,779	328,081	105.5
特別養護老人ホーム事業特別会計	-	311,000	△311,000	皆減
公共下水道事業特別会計	665,923	644,686	21,237	103.3
農業集落排水事業特別会計	36,963	37,744	△781	97.9
国民宿舎事業特別会計	244,530	250,000	△5,470	97.8
温泉給湯事業特別会計	7,022	4,827	2,195	145.5
公衆浴場事業特別会計	1,095	1,099	△4	99.6
飲料水供給施設特別会計	587	588	△1	99.8
住宅新築資金等貸付事業特別会計	-	3,245	△3,245	皆減
介護保険特別会計	5,118,863	4,961,969	156,894	103.2
後期高齢者医療特別会計	616,043	587,197	28,846	104.9
診療所特別会計	-	117,793	△117,793	皆減
合計	36,394,886	35,035,927	1,358,959	103.9

公営企業会計

事業会計	収益的収支	平成24年度	平成23年度	比較	前年度比
水道事業会計		736,534	753,411	△16,877	97.8